

かながわ高齢者保健福祉計画（第 8 期：令和 3 ～ 5 年度）
主要施策の評価(案)の概要

1 3 年間の実績に係る評価方法

(1) 評価の流れ

事業所管課 ① 構成事業の 3 年間の取組結果について、自己評価を行う。

↓

高齢福祉課 (事務局) ② 小柱（主要施策）単位で「構成事業の自己評価結果」及び「数値目標」を総合的に勘案し、ランク付け・評価を行う。

③ 中柱単位で「小柱のランク付け・評価」及び「数値目標」を総合的に勘案し、施策別評価を行う。

↓

計画評価 部会 ④ 外部評価として施策の有効性や効率性などをふまえ、中柱ごとに文章表現で総合評価を行う。

(2) 評価のランク（①はa/b/c/dの4段階、②・③はA/B/C/Dの4段階で評価）

| 区分 | 評価の基準（目安） |
|-------|-----------------------------|
| A (a) | 目標を達成した（達成率 100%以上） |
| B (b) | 目標をほぼ達成した（達成率 80%以上100%未満） |
| C (c) | 目標をある程度達成した（達成率 60%以上80%未満） |
| D (d) | 目標達成が十分ではなかった（達成率 60%未満） |

2 総合評価(案)のポイント（詳細は資料 2 - 2 を参照）

(1) 大柱 I 安心して元気に暮らせる社会づくり

ア 中柱 1 地域包括ケアシステムの深化・推進

総合評価(案)のポイント 【施策別評価：A】

地域包括支援センターの機能強化や医療と介護の連携強化について、着実に取組を進めた。また、ケアラー支援の取組を新たに開始し、推進した。引き続き、人材育成等の支援や、多職種・多機関の連携強化に取り組む。

イ 中柱 2 高齢者の尊厳を支える取組の推進

総合評価(案)のポイント 【施策別評価：B】

高齢者虐待防止に係る研修・会議や、権利擁護の取組は、目標が達成できなかったものの、コロナ禍の影響もある中で概ね順調に実施できた。引き続き、高齢者の尊厳を守る取組を着実にやっていく必要がある。

ウ 中柱 3 認知症とともに生きる社会づくり

総合評価(案)のポイント 【施策別評価：B】

認知症施策は、様々な取組を総合的に推進しており、コロナ禍の影響で一部事業の実施に制限があったものの、概ね順調に取り組むことができた。引き続き、認知症の人の視点に立って、取組を充実させていく。

エ 中柱4 安全・安心な地域づくり

総合評価(案)のポイント 【施策別評価：A】

地域での見守り、バリアフリー、事故・犯罪被害の防止、災害時対策は、着実に取組を進めている。今後も高齢化の進展によるニーズの高まりから、取組の継続・充実が必要である。コロナ禍への対応は必要な取組を行うことができた。

(2) 大柱Ⅱ いきいきと暮らすしくみづくり

ア 中柱1 未病改善の取組の推進

総合評価(案)のポイント 【施策別評価：A】

介護予防事業の推進については、個別の伴走支援事業により効果的に市町村を支援することができた。身体、こころ、歯・口腔の健康増進に係る事業は順調に実施できており、多機関・多職種との連携強化を推進していく。

イ 中柱2 社会参画の推進

総合評価(案)のポイント 【施策別評価：B】

高齢者の社会参画推進に向けた老人クラブ活動支援や就業支援は、概ね目標を達成した。希望に応じて、働くことや地域での活動に参加できるよう、更なる取組の活性化や支援の充実が必要である。

ウ 中柱3 生涯学習・生涯スポーツの推進

総合評価(案)のポイント 【施策別評価：A】

コロナ禍の影響で一部事業の中止や実施制限もある中、様々な取組を行い、生涯学習・生涯スポーツの推進に寄与できた。

(3) 大柱Ⅲ 介護保険サービス等の適切な提供とその基盤づくり

ア 中柱1 介護保険サービス等の適切な提供

総合評価(案)のポイント 【施策別評価：A】

介護保険制度が適切に運営されるよう、必要な費用負担を行うとともに、必要な援助や介護保険審査会の運営、適切な指導・監査・評価等を着実に実施した。

イ 中柱2 人材の養成、確保と資質の向上

総合評価(案)のポイント 【施策別評価：B】

保健・医療・福祉の人材確保・定着や人材養成・資質向上に向け研修等に取り組み、事業目的はほぼ達成できた。引き続き、更なる取組強化が必要である。

ウ 中柱3 サービス提供基盤の整備

総合評価(案)のポイント 【施策別評価：A】

介護保険施設等の整備は、概ね計画どおり順調に進捗した。介護サービス事業者を表彰、認証する仕組みを通じて、介護サービスの質の向上に寄与できた。高齢者施設・事業所等の災害対策は、引き続き、取組を充実させていく。

エ 中柱4 介護現場の革新

総合評価(案)のポイント

【施策別評価：A】

介護施設等への介護ロボット導入支援の補助、ICT導入支援の補助とも、目標をほぼ達成した。

介護現場の生産性向上のため、更なる介護ロボット・ICTの普及に努める。

(4) 大柱Ⅳ 市町村が行う取組の支援施策及び目標値

ア 中柱1 自立支援・重度化防止の取組の支援

総合評価(案)のポイント

【施策別評価：A】

データを活用した地域分析支援は、各市町村の地域の現状に関する「気づき」を促すことにつながった。自立支援・重度化防止の支援は、市町村の抱える個別課題に応じた寄り添い型の支援を実施できた。

イ 中柱2 介護保険給付適正化の取組への支援

総合評価(案)のポイント

【施策別評価：B】

介護給付適正化に係る市町村支援は、個別のアドバイザー派遣を新たに実施することで、目標をある程度達成した。今後も、介護給付適正化の実施主体である市町村支援を進めていく必要がある。